

第 1 章	1 計画策定の背景
	2 地球環境問題の状況と社会動向

変更前	変更後
<p>(第4段落)</p> <p>地球温暖化については、平成17年(2005年)2月に、先進国の温室効果ガス削減義務を具体的に定めた京都議定書が発効され、日本は、平成20年(2008年)から平成24年(2012年)までの第一約束期間に平成2年(1990年)比6%の温室効果ガス削減目標を義務づけられました。</p> <p>地球環境問題は、普段の私たちの社会活動や日常生活が原因とされています。(以下略)</p>	<p>(第4段落)</p> <p>地球温暖化については、平成17年(2005年)2月に、先進国の温室効果ガス削減義務を具体的に定めた京都議定書が発効され、日本は、平成20年(2008年)から平成24年(2012年)までの第一約束期間に平成2年(1990年)比6%の温室効果ガス削減目標を義務づけられました。国全体の平成22年度(2010年度)の温室効果ガスの総排出量は、基準年比0.4%減となっています。森林吸収量の確保及び京都メカニズムクレジットの取得は計画されていた水準を達成できる見込みで、これらを加味した場合、平成20年度(2008年度)から平成22年度(2010年度)までの3か年においては、単年度ベースで削減約束を約5%超過達成している状況です。一方で、第一約束期間の残り2年間である平成23、24年度については、東日本大震災後の原子力発電の稼働状況、節電等による電力需要の状況、気象状況などの予見が困難な要因に大きく影響を受けると考えられます。</p> <p>京都議定書第一約束期間以降(平成25年以降)の温室効果ガス排出削減に関する国際交渉においては、様々な局面で長期目標や枠組みに関する議論がなされてきましたが、日本は京都議定書の第二約束期間には参加をせず、新しい枠組みの中で温室効果ガス排出量を平成62年(2050年)までに現状から80%削減する目標を設定しました。</p> <p>地球環境問題は、普段の私たちの社会活動や日常生活が原因とされています。(以下略)</p>

### 変更の理由・根拠等

・環境基本計画策定後の状況を踏まえ、これまでの成果と今後の目標について加筆しました。

## 第 1 章

## 1 計画策定の背景

## 4 東日本大震災の環境への影響

## 変更前

該当箇所なし

## 変更後

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、多くの死亡・行方不明者の発生、住宅・工場の被災やインフラの破壊による経済活動の停滞を引き起こしました。この震災に伴う原子力発電所事故を受けて、今後原子力発電への依存度低下を図る中で、電力の安定供給、費用についての課題が生じています。また、同事故によって放射性物質が一般環境に放出され、住民が避難するという状況を招き、特に一部の住民は安全で安心できる安定的な生活を取り戻すまで、なお相当程度の時間を要する状況になっているなど、我が国の社会経済に大きな影響を与えました。

また、東日本大震災は環境面でも深刻な問題を引き起こしました。例えば、地球温暖化対策においても、原子力発電所の事故を受け、原子力のリスク管理のあり方とともに、エネルギー政策と温暖化対策を一体的に見直す必要があるとされています。さらに、原子力発電所事故により放出された放射性物質による環境の汚染は、これまで日本が経験したことのない、最も深刻な環境問題となっており、放射性物質により汚染された廃棄物の処理や土壌等の除染等の対応も喫緊の大きな課題となっています。

上田市においても、放射性物質の環境への影響が懸念されており、今後も継続的な観測が求められています。また、省エネルギーへの取り組みや、自然エネルギーの利活用に向けた市民の意識も大きく変わってきています。

## 変更の理由・根拠等

・東日本大震災を受け、国の環境政策は大きな方向転換を余儀なくされ、また市民一人一人の環境に対する考え方も大きく変わりました。この節では、そういった震災の影響を概観しています。

第4章	2 施策の展開	1 基本目標	I 安全で健康に暮らせるまち
基本方針	I - 1	空気・音	さわやかな空気と静けさを確保する

変更前		
No.	指標項目	目指す方向
01	大気汚染環境基準達成度	100%
02	光化学オキシダント環境基準達成状況	↓
03	一般地域騒音環境基準達成度	↑
04	道路騒音環境基準達成度	↑
05	新幹線鉄道騒音環境基準達成度	→
06	別所線輸送人員	↑
環境指標		
その他	(説明文) 上田市内には、上信越自動車道や国道が7路線あるほか、県道や主要地方道など道路網が構成されています。上田市における、大気や騒音の環境基準は、おおむね達成しているものの、(以下略)	

変更後		
No.	指標項目	目標
01	大気汚染環境基準達成度	100%
02	光化学オキシダント環境基準達成状況	↓
03	一般地域騒音環境基準達成度	↑
04	道路騒音環境基準達成度	100%
05	新幹線鉄道騒音環境基準達成度	→
06	別所線輸送人員	1,200千人
環境指標		
その他	(説明文) 上田市内の道路網は、上信越自動車道や国道7路線のほか、県道や主要地方道などにより構成されています。上田市における、大気や騒音の環境基準は、おおむね達成されているものの、(以下略)	

#### 変更の理由・根拠等

・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。

第4章	2 施策の展開	1 基本目標	I 安全で健康に暮らせるまち
基本方針	I - 2	水・土	きれいな水と安全な土壌を確保する

変更前			
	No.	指標項目	目指す方向
環境指標	01	下水道普及率	↑
	02	下水道水洗化率	↑
	03	合併処理浄化槽設置整備事業実施基数	↑
	05	主要河川のBOD環境基準値達成度	100%
	06	地下水環境基準達成度	↑
	07	地下水質低沸点有機塩素系化学物質の基準値達成度	↑
	その他		

変更後			
	No.	指標項目	目標
環境指標	01	下水道普及率	97.8%
	02	下水道水洗化率	92.0%
	03	合併処理浄化槽設置整備事業実施基数	↑
	04	主要河川のBOD環境基準値達成度	100%
	05	地下水環境基準達成度	↑
	06	地下水質低沸点有機塩素系化学物質の基準値達成度	↑
その他			

## 変更の理由・根拠等

・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。

第4章	2	施策の展開	1	基本目標	I	安全で健康に暮らせるまち
基本方針	I-3	化学物質				有害化学物質による汚染を未然に防止する

変更前			
環境指標	No.	指標項目	目指す方向
	01	ダイオキシン類環境基準達成率	100%
	02	鉛給水管の残存数	↓
その他			

変更後			
環境指標	No.	指標項目	目標
	01	ダイオキシン類環境基準達成率	100%
	02	鉛給水管の残存数	0件
その他			

## 変更の理由・根拠等

・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。

第4章	2 施策の展開	2 基本目標	II 自然・生き物・人が共生するまち
基本方針	II - 1	森・里山	森や里山を守り・親しむ

変更前			
環境指標	No.	指標項目	目指す方向
	01	森林整備面積 (市有林・私有林間伐実施面積)	平均170ha/年
	02	樹種転換整備面積 (私有林)	↑
その他			

変更後			
環境指標	No.	指標項目	目標
	01	森林整備面積 (市有林・私有林間伐実施面積)	平均400ha/年
	02	樹種転換整備面積 (私有林)	290ha
その他			

## 変更の理由・根拠等

・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。

第4章	2 施策の展開	2 基本目標	II 自然・生き物・人が共生するまち
基本方針	II - 2	水辺	水辺環境を守り・親しむ

変更前			
環境指標	No.	指標項目	目指す方向
	01	農業用用水路の多自然型水路整備箇所	↑
	02	多自然型河川整備状況	↑
	03	河川愛護団体数	↑
	04	水生生物調査参加人数	↑
その他			

変更後			
環境指標	No.	指標項目	目標
	01	農業用用水路の多自然型水路整備箇所	↑
	02	多自然型河川整備状況	↑
	03	河川愛護団体数	↑
	04	水生生物調査参加人数	↑
その他			

変更の理由・根拠等

--

第4章	2 施策の展開	2 基本目標	Ⅱ 自然・生き物・人が共生するまち
基本方針	Ⅱ - 3	農	農環境を守り・親しむ

変更前			
	No.	指標項目	目指す方向
環境指標	01	認定農業者数	↑
	02	荒廃農地再活用面積	↑
	03	農地の担い手への集積率	↑
	04	農業法人設立数	↑
その他			

変更後			
	No.	指標項目	目標
環境指標	01	認定農業者数	270経営体
	02	荒廃農地再活用面積	70ha
	03	農地の担い手への集積率	60.0%
	04	農業法人設立数	35経営体
その他			

## 変更の理由・根拠等

・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。



第 4 章	2 施策の展開	3 基本目標 III 地域資源を活かし地球にやさしいまち
基本方針	III - 1 ごみ	循環型社会の形成に努める

変更前			
	No.	指標項目	目指す方向
環境指標	01	ごみ減量化機器等購入費補助事業補助基数	↑
	02	生ごみ堆肥化処理事業で処理する生ごみ量	↑
	03	一人当りのごみ排出量	↓
	04	エコストア認定数	↑
その他			

変更後			
	No.	指標項目	目標
環境指標	01	ごみ減量化機器等購入費補助事業補助基数	↑
	02	生ごみ堆肥化処理事業で処理する生ごみ量	↑
	03	一人当りのごみ排出量	↓
	04	エコストア認定数	↑
その他			

変更の理由・根拠等

--

第4章	2 施策の展開	3 基本目標	Ⅲ 地域資源を活かし地球にやさしいまち
基本方針	Ⅲ - 2 エネルギー	地球温暖化防止活動を推進する	

変更前			変更後				
環境指標	No.	指標項目	目指す方向	環境指標	No.	指標項目	目標
	01	市役所庁舎からの温室効果ガス総排出量	↓		01	上田市関係機関からの温室効果ガス総排出量	↓
	02	公共施設における新エネルギー、省エネルギー施設等設置箇所数	↑		02	公共施設における新エネルギー、省エネルギー施設等設置箇所数	↑
	03	市の低公害車保有台数	↑		03	市の低公害車保有台数	↑
	04	太陽光発電、太陽熱利用普及促進補助件数	↑		04	太陽光発電、太陽熱利用普及促進補助件数	3,700件
	05	環境家計簿配布数、実施回収家庭(上田エコ隊)数	↑		05	環境家計簿配布数、実施回収家庭(上田エコ隊)数	↑
	06	うえだ環境フェア会場入場者数	↑		06	うえだ環境フェア会場入場者数	↑
	07	環境マネジメントシステム審査登録事業助成件数	↑		07	環境マネジメントシステム審査登録事業助成件数	↑
				08	LED防犯灯設置基数	14,000基	
その他				その他			

#### 変更の理由・根拠等

・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。  
 ・生活環境課では、自治会が防犯灯を設置・取替える際にLEDタイプの防犯灯への切り換えを推奨しており、その設置・取替えに対して補助金を交付しています。LED照明は、水銀灯やこれまでの蛍光灯に比べ電力消費が少なく、耐久性も高いとされていることから、市と住民との協働による節電・省エネの取り組みの一つとして、「LED防犯灯設置基数」を指標として設定しました。

第 4 章	2 施策の展開	3 基本目標 III 地域資源を活かし地球にやさしいまち
基本方針	III - 3 地域資源	地域資源を有効利用する

変更前			
	No.	指標項目	目指す方向
環境指標	01	雨水貯留槽補助件数	↑
その他			

変更後			
	No.	指標項目	目標
環境指標	01	雨水貯留槽補助件数	↑
その他			

変更の理由・根拠等

--

第4章	2 施策の展開	4 基本目標 IV 歴史や調和を大切にすまち
基本方針	IV - 1 文化	歴史・文化を将来に引き継ぐ

変更前			
	No.	指標項目	目指す方向
環境指標	01	文化財の登録件数	↑
	02	文化支援事業件数	↑
	03	指定文化財デジタルアーカイブ化件数	↑
	04	文化財分布図作成進捗率	↑
その他			

変更後			
	No.	指標項目	目標
環境指標	01	文化財の登録件数	↑
	02	文化支援事業件数	25事業
	03	指定文化財デジタルアーカイブ化率	↑
	04	削除	
その他			

#### 変更の理由・根拠等

- ・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。
- ・後期基本計画の表現に従い、指標項目を変更しました。
- ・状況の変化により、指標として設定されていた項目を削除しました。

第4章	2 施策の展開	4 基本目標 IV 歴史や調和を大切にするまち
基本方針	IV - 2 緑	緑あふれるまちをつくる

変更前			
環境指標	No.	指標項目	目指す方向
	01	都市公園数	↑
	02	街路延長	↑
	03	生垣設置新設補助延長	↑
	04	花の種銀行登録者数	↑
その他			

変更後			
環境指標	No.	指標項目	目標
	01	都市公園数	58箇所
	02	街路樹の植栽延長	↑
	03	生垣設置新設補助延長	↑
	04	花の種銀行登録者数	↑
その他			

## 変更の理由・根拠等

- ・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。
- ・指標項目の表現を変更しました。

第4章	2 施策の展開	4 基本目標 IV 歴史や調和を大切にすまち
基本方針	IV - 3 景観・美化	調和のとれた美しい景観を保つ

変更前			
環境指標	No.	指標項目	目指す方向
	01	景観協定締結数	↑
	02	都市景観賞表彰件数	↑
	03	景観80選ウォーキングの参加者数	↑
	04	電線共同溝延長	↑
	05	環境美化に取り組む市民団体との協定数	↑
	06	ごみゼロ運動の参加人数	↑
	その他		

変更後			
環境指標	No.	指標項目	目標
	01	景観協定の締結数	10件
	02	都市景観賞の表彰件数	↑
	03	景観ウォッチングの参加者数	↑
	04	電線共同溝延長	↑
	05	環境美化に取り組む市民団体との協定数	26件
	06	ごみゼロ運動の参加人数	↑
	その他		

#### 変更の理由・根拠等

・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。

第4章	2 施策の展開	5 基本目標 V 環境を思いやる人があふれるまち
基本方針	V-1 人	環境にやさしい人をはぐくむ

変更前			
	No.	指標項目	目指す方向
環境指標	01	こどもエコガイド平均点	↑
	02	環境マネジメントシステム 審査登録事業助成件数	↑
	03	市内自然観察インストラ クター登録者数	↑
	04	市内自然保護レンジャー 登録者数	↑
その他			

変更後			
	No.	指標項目	目標
環境指標	01	削除	
	02	環境マネジメントシステム 審査登録事業助成件数	↑
	03	自然観察インストラクター 登録者数(上田市)	↑
	04	自然保護レンジャー登録 者数(上田市)	↑
その他			

## 変更の理由・根拠等

- ・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。
- ・状況の変化により、指標として設定されていた項目を削除しました。

第4章	2 施策の展開	5 基本目標 V 環境を思いやる人があふれるまち
基本方針	V-2 地域	環境にやさしい地域をはぐくむ

変更前			
	No.	指標項目	目指す方向
環境指標	01	うえだ環境市民会議活動回数、参加者数	↑
	02	コミュニティ活動拠点設置数	↑
	03	エコ・ハウス来館者数	↑
その他			

変更後			
	No.	指標項目	目標
環境指標	01	うえだ環境市民会議活動回数、参加者数	↑
	02	まちづくり活動拠点設置数	6カ所
	03	エコ・ハウス来館者数	↑
その他			

## 変更の理由・根拠等

- ・後期基本計画の平成27年度目標を新たな目標として仮に設定しました。
- ・後期基本計画の表現に従い、指標項目を変更しました。



第 4 章	2 施策の展開	5 基本目標	V 環境を思いやる人があふれるまち
基本方針	V - 3	地球	環境活動を発信する

変更前			
環境指標	No.	指標項目	目指す方向
その他			

変更後			
環境指標	No.	指標項目	目標
その他			

変更の理由・根拠等

--